

〒384-0006 小諸市与良町 6-5-5

TEL.0267-31-0250 (代)

FAX.0267-31-0140

http://www.pref.nagano.lg.jp/

toshinkyō/index.html

平成 30 年(2018 年)10 月 26 日(金) 発行 No.6

東信教育事務所だより「響」



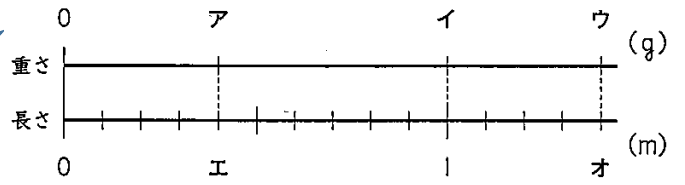
連載「響く声」

学調のS-P表を授業改善に生かそう！

【S-P表のP曲線（赤線）に着目】

- ・算数Aの間1（2）について、点線よりも実線が大きく上にあることが分かる。
- ・ということは、当該学級の児童に共通して課題がある問題という可能性がある。
- ・どんな問題が見てみよう。

(2) 針金1mの重さが何gになるかを考えます。
1mの重さを□gとして、針金の長さとの関係を下の図に表します。
針金 0.4mの「0.4」、0.4 の重さ 60gの「60」、1mの重さ□gの「□」のそれぞれの場所は、下の図のどこになりますか。
アからオまでの中から、あてはまるものを1つずつ選んで、その記号を書きましょう。



【問題の趣旨】
1に当たる大きさをみる問題場面における数量の関係を理解し、数直線上に表すことができるかどうかみる。(調査問題の解説より)

【解答類型に着目】
誤答については、類型99の反応率が33%と高いことが気になる。

- No.6 の内容-
- ◆連載「響く声」
「S-P 表を授業に生かす！」
- ◆特集「全国学力学習状況調査より①」
楽しく学ぼう！
2本の数直線
- ◆特集「全国学力学習状況調査より②」
管内 A 小学校の取組
- ◆舎窓から
- ◆県歌「信濃の国」
制定 50 周年④
- ◆生涯教育課より

S-P 表だと子どもひとひひとひの様子分かるね！

問題場面を的確に捉え、数量の関係を数直線上に表す指導について工夫してみよう。

針金の長さとの重さを、数直線に表してみましょう。

0.4mの重さが60gなので、0.4の上に60とかきました。

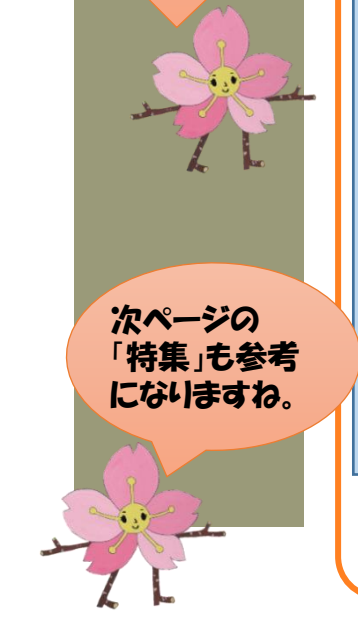
1mの重さがわからないので、1の上に□をかきました。

0.4mは、1mの0.4倍なので、60gも、□gの0.4倍だと思います。

□×0.4=60となるので、□は60÷0.4を計算すれば求めることができます。

0.4mは、1mの0.4倍なので、60gも、□gの0.4倍だと思います。

SP表の分析から見てきた指導・支援の方向を、小6、中3の児童生徒の補充・補完や、それ以外の学年への授業改善につなげていきましょう。



次ページの「特集」も参考になりますね。

付録「GU(Grow Up)シート」を使ってみてください！

特集
「全国学力
学習状況調査
より①」
楽しく学ぼう！
2本の数直線

H30 全国学力・学習状況調査算数A¹(2)に2つの数量の関係を数直線に表す問題が出ました。SP 訪問では、この問題の学習指導について話題になります。そこで、訪問時にお渡ししている授業アイデア例をもとに、2本の数直線を学習する際に使えるカードを作成し、付録にしてみました。

ゲーム感覚で楽しく
学習したいな。

短時間で復習
したいな。

忘れそうな頃に
復習したいな。



という時にご活用ください。

使い方は子ども
の実態や時間
によって工夫
できます！



【使い方の例】

【始める前に先生から確認】

- ・ペアで行う。
- ・1人がカードを選ぶだけでなく、「なぜか？」を確認し、2人で納得して選ぶ。

基本の使い方

工夫①

スモールステップや
短時間で

工夫②

立式は自分で

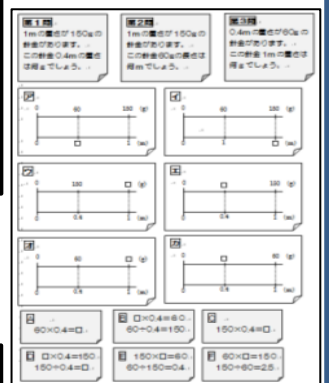
- ①数直線カードと式カードを受けとる。
- ②ア～カ、A～Fの順で並べる。
- ③第1問を裏返して受け取り、みんなで一斉におもてにして読みあげる。
- ④数直線カードを選ぶ。
- ⑤数直線カードを見ながら式カードを選ぶ。

式カードを使わず、
数直線カードのみを
選ぶ。

式カードを使わず、
数直線カードを選んだ
後、その図をもとに
各自で立式し、ペア
で確認し合う。

スモールステップ

式カードも使って基本
の使い方で行う。
※式カードはB、C、
EのみでもOK！



第1～3問が終わったら、答え合わせ

【答え合わせの後に振り返って確認】

- ・数直線の図では「1にあたる量を読み取ること」が大事。
- ・かけ算、わり算の立式の意味を図から判断できる。
など

(付録参照)

指導主事たちも
やってみて、い
っぱい考えた
よ！



エのカードを見て

H 指導主事：「1を2倍すると150も2倍されるから、1を0.4倍すると150も0.4倍になるんですよ。」

A 指導主事：「納得！納得！スッキリ！」

連載

「全国学力
学習状況調査
より②」
管内 A 小学校
の取組

四角の中の具体的
な取組は、私が取
材をして分かった
ことよ。ぜひ、読
んでみてね！
カルプくん！！
感想よろしく！



本気の授業改善と年度を越えた取組の継続

『全国学力・学習状況調査』の結果が公表され、各校では、結果に基づく分析と考察を行い、新たな授業改善の取組が始まっているかと思えます。今回は、東信管内で取組の成果が大きく表れた、A小学校の実践を紹介します。各学校で行われている取組と重なるところもありますが、ぜひ、参考にしてください。

【国語学習の取組み】

- ◇国語を中心に、すべての教科で書く活動を取り入れ、書いて終わりではなく、書いたものは必ず目を通し、コメントを記入している。
- ◇主語と述語を意識した発言ができるようにしている。
- ◇いい表現にはアンダーラインをし、自信につなげている。

【算数学習の取組み】

- ◇答えを導き出した後の、「このようにして答えを出しました」という“どのように”の部分、説明だけでなく文章化するようにしている。
- ◇どうして間違えてしまったのか、どこで間違えていたのかを明らかにし、誤答になった理由を本人が自覚できるようにしている。
- ◇「このくらいのグラフであれば、おそらく書けるだろう」と予想するのではなく、確実に目盛りを打てることのできるのかどうかを見定め、指導している。

【家庭学習】

- ◇各学年の発達段階に応じた時間（学年の数字×10分）と内容を全職員で検討し、全職員の共通理解を図る。
- ◇『家庭学習の心得』を年度当初に家庭配付し、宿題の取組みにかかわる「我が家の家庭学習の取り決め」を記述できる欄を設け、各家庭ならではの約束を具体化する。

A小学校では、**全職員**で授業改善に取り組み、一人ひとりの子どもの苦手分野を把握し、個別の指導も行っているそうよ。時には、学校から保護者に協力の依頼をすることもあるとか。

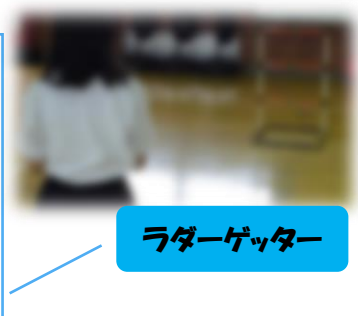
- ☆表現する機会を意図的に設定する。
- ☆書いたものには、教師からの働きかけを添える。
- ☆算数では、“わからなさ”を言語化する。
- ☆そして、そういった取組を、全職員で、継続的に行っていく。こういったことが、「わかる授業」につながるのですね！



連載
「舎窓から」
子どもたちの
笑顔のために

おのずと、みんなで声を掛け合いながら、取り組んでいく姿がありました。うまくいくと「やったあ」と声を出して喜びを表現する男子生徒は、周りの仲間や先生の励ましにより、自信をもって取り組む姿へと変わっていきました。

真剣にロープを投げて、ターゲットのバーに引っ掛かると、満面の笑みで喜びを表現する女子生徒の姿がありました。



ラダーゲッター

トリコロキューブ



さいころをマスに入れて、得点をゲットするぞ！

笑顔で元気アップ講座

不登校傾向や集団生活に抵抗感のある子どもたちと共に、心身を解放しながらレクやゲーム等を行い、笑顔になれるきっかけづくりを行っています。

やと続い
ここが思
がなが
ゲーム中
で育っ
ていま
した。

ふわっとテニス



様々な活動を紹介し、心と心をつなぐひとときを過ごしているんだって！

特集
県歌「信濃の国」
制定50周年④



〈四番〉
尋ねまほしき園原や
旅のやどりの寢覚の床
木曾の棧かけし世も
心してゆけ久米路橋
くる人多き筑摩の湯
月の名にたつ姨捨山
しるき名所と風雅士が
詩歌に詠みてぞ伝えたる

県歌「信濃の国」制定50周年④
「信濃の国」が県の歌である県歌に決まっ
てから、今年でちょうど50年！ 今回の四番
だけ、メロディーがちがっています。ゆっ
たりとした感じですね。そのメロディー
にのり、長野県の名所や旧跡を紹介して
います。



姨捨の棚田で田植えをする小学生

みなさんは、いくつ行ったことがありますか？ 近くに
ありますか？ 地図でも探してみましよう。
今回は、五番の意味を紹介します。
作成…長野県教育委員会 教学指導課・企画振興部 広報県民課

〈意味〉
園原には訪れてみたいものです。また旅の宿で有名な寢覚の床にも訪れてみたいものです。
木曾の棧をかけた時代を心にとめながら、久米路橋を注意しながら渡りたいものです。
筑摩の湯の温泉には来る人が多く、姨捨山は月見で有名となっています。
いずれもよく知られている名所で、風流な歌人や詩人が、昔から漢詩や和歌に歌い込んで、現代まで伝えられています。

* 学年だより等でこのまま紹介することも可能です。

東信地区スポーツ指導者連携会議

平成30年11月2日（金）13:30～16:30 東信教育事務所

- 全体会 講演 県スポーツ課教育主幹兼学校体育係長 齊藤 毅さん
「中学生の部活動や子どもの体力とスポーツ環境を考える」
- ・部活動指導員について
 - ・県内の子どもの体力や部活動の状況について
- 情報提供 長野県中学校体育連盟副委員長 勝見藤一さん
- ・長野県中体連の現状や今後の動きについて



- 分散会 「子どもたちのスポーツ環境を整える」
地域や地区毎に話し合いを行います。

東信地区のスポーツ指導関係者が一堂に会し、これからの子どもたちの部活動やスポーツ環境について話し合う唯一の機会です。大勢の参加をお待ちしています。詳細や申込みについては、学校にメールで配付されておりますので、ご確認ください。

社会教育

「放課後子ども総合プラン研修会」

8月28日に「放課後子ども総合プラン研修会」が行われ、講師に長野大学社会福祉学部特任教授の小岩井彰さんをお招きして「子どもたちに人とつながる力を育てる」の講演をしていただきました。

参加者の方からは「子ども達の立場にたったの知識者、指導者としての本当の思いやり、真の指導性を感じ共感し参考になりました。」と感想をお聞きすることが出来ました。また後半はグループに分かれて意見交換をおこない「様々な実態を聞いて学んだ。職員同士、地域との連携も大切にしていきたい。」と今後の活動に向けての意見も出されました。



社会人権教育

東信地区人権教育スキルアップ講座が開催されました。

9/20（木）須坂市日野地域公民館 長野刑務所

希望する先生方と市町村の人権教育担当者が集いました。午前中は「人権かるた」「挨拶じゃんけん」などの人権ワークショップの体験や、人権リーダーとしての活動を、持ち寄った資料をもとに紹介し合う情報交換。午後は「現地に学ぶ人権教育」を柱に据え、「刑を終えて出所した人」の人権課題に寄せて、長野刑務所を見学しました。施設や工場の見学の他、入所者の社会復帰を支援するプログラムなどを学びました。

